

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 和泉センター

開放研究室入居者募集!!

究極の公設試利用!

研究と開発!

わたしたちと一緒に、
ステージアップを目指しましょう!

研究所が目指す開放研究室の6つの特徴



1. 伴走型支援



4. 身近な存在
(研究所の敷地内に立地)



2. 開発期間の短縮



5. 社員のスキルアップ
(いつも、身近に研究員がいます)



3. 技術の高度化



6. 支援機関との連携
(デザイン*、販路*、経営*、知財*、融資**)

*大阪府 ** (公財)大阪産業振興機構 設備貸与制度など

公設研究所の敷地内に立地したインキュベーション施設です。
そのメリットを最大限に発揮できるように努めております。
約150名のスタッフが創業のお手伝いを致します。



想定される活用例

対象は、新規創業を目指して研究開発・製品開発に取り組まれる個人または企業（グループ）



新製品を開発したい

今の自社技術だけでは開発が困難、
新たな分野の技術が必要。



研究所には様々な技術
分野の研究員が在籍!!
複数の分野で総合的に
開発支援。



自社技術を高度化したい

どこにも負けない技術で
No.1 Only 1 企業を目指したい。



研究員との協同や和泉センター
のラボ環境は、自社技術の向上
や社員のスキルアップに貢献!!
伴走支援で人材育成。



研究所の人・機器設備を活用したい

自社資源で研究は出来るが、より高度な
開発をするための人材や設備が無い。
また、効果的な機器利用方法が
分からない。



和泉センターには多岐にわたる
ハイレベルな資源（人・設備）
があります。
それらの利用方法を含め、
資源活用をお手伝いします。

大きく羽ばたいた入居企業の

声!

開放研究室に入居され、成功を収めた企業様からのコメントをご紹介します。

開発スピードが上がりました。

株式会社コスモマテリアル 代表取締役 酒井 史郎 様

創業を機に開放研究室に入居し、事業として大きな成果を得ました。
こちらの意図することを総合受付で伝えれば、解決に必要な研究員を
集めてもらい、ワンストップでスピーディーに答えが出せました。
民間の分析センター等も利用しますが、他では真似ができません。
開発型企業の我が社にとっては、開発スピードを上げる上で非常に
役に立ちました。





お部屋のイメージ



物理系 46 m²



化学系 46 m²



ご利用可能な施設

※無料でご利用いただけます。(一部のケースを除く)

打合せ
コーナー



玄関
ホール



研修室



図書室



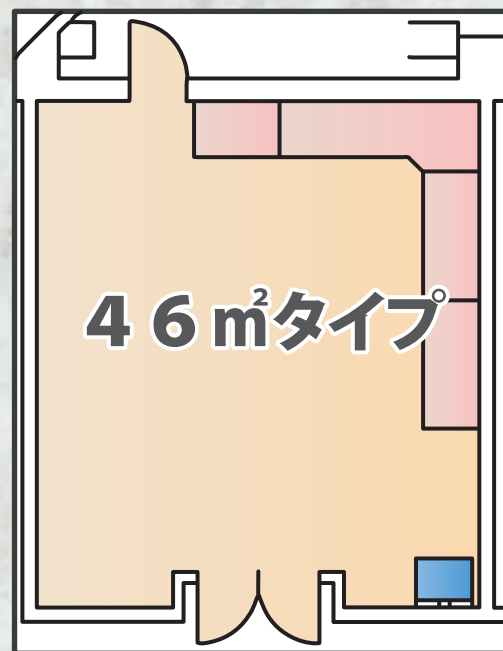
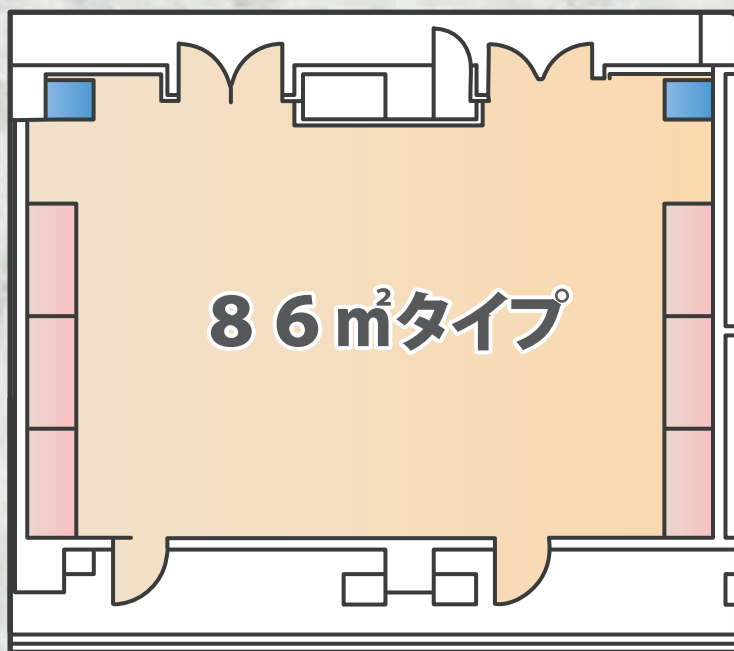
随時、見学をお受けしています。

— ご希望の方は、経営企画本部 顧客サービス部 まで

TEL: 0725-51-2518 / Mail: incubator@tri-osaka.jp



お部屋のタイプ



※物理系46m²です。
化学系はレイアウトが異なります。

	物理系86m ²	物理系46m ²	化学系46m ²
賃料	102,500円/月	56,500円/月	56,500円/月
設置階	2F (1)、3F (1)	1F (3)、2F (5)、3F (1)	3F (4)
専有面積	85.6 m ²	46.2 m ²	
室内寸法	11.6m×7.5m×2.7mH	6.4m×7.4m×2.7mH	
扉寸法	1.7m×2.1mH (2)	1.7m×2.1mH (1)	
床耐加重	500 kg / m ² まで		
分電盤	(2)	(1)	(1)
単相主幹	100AT : 100V/20A (5)、200V/20A (5)		
三相主幹	100AT : 200V/50A (3)		
ガス (実験用)	20φ (4)	20φ (3)	20φ (3)
ガス (一般用)	(3)		(9)
水道水	25φ : 20L/min (4)	25φ : 20L/min (2)	25φ : 20L/min (3)
冷却水	25φ : 20L/min (4)	25φ : 20L/min (2)	25φ : 20L/min (3)
排水	50φ (4)	50φ (2)	50φ (3)
電話ポート	(1)		
作業台	1.8m (6)	1.8m (3)、1.2m (1)	1.8m (5)、1.2m (1)
化学実験台	なし		3.6m×1.5m (1)
シンク	0.9m (2)	0.9m (1)	0.9m (1)、1.5m (2)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記のデータは、平成27年4月1日時点のものです。 ● 上記の他に光熱水費等が必要です。 ● () 内の数字は設置数を示しています。 ● 標準換気あり。但し特殊排気は入居者側工事です。 ● 特殊ガスを使用する場合はシリンダキャビネット (遮蔽弁付) が必要です。 ● 冷却水の温度は供給 33℃、還り 38℃が条件です。 ● 個別空調です。 		

入居までの流れ

まずは
技術相談

研究所スタッフによる
最適な
担当者の指定

審査

- ・書類
- ・面談
- ・プレゼンテーション

入居契約

入居

※入居の公募は、空室状況により随時行います。

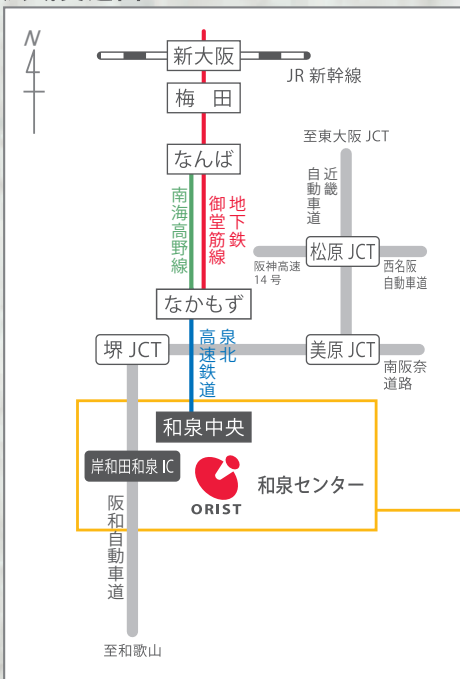
※空室状況は、和泉センターのホームページ (<http://tri-osaka.jp/>) で確認できます。

(随時募集のため、メールニュースでは空室状況をご提供できない場合があります。)

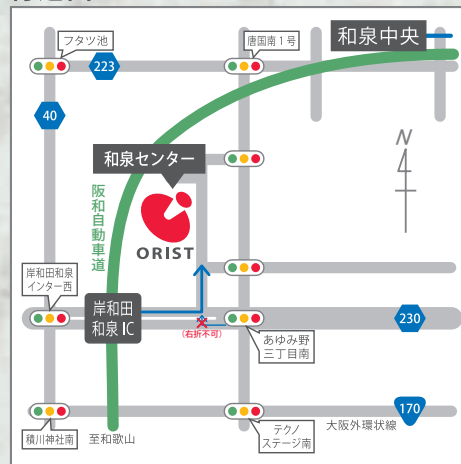
※審査の結果、残念ながら十分な支援ができないと判断した場合は入居をお断りする場合がございます。

和泉センターへのアクセスおよびお問合せ

広域交通図



付近図



■ お車をご利用の方

阪和自動車道「岸和田和泉IC」すぐ

■ 電車・バスをご利用の方

泉北高速鉄道「和泉中央駅」から
南海バス（5番のりば）に乗車

「大阪技術研前」まで約10分

見学・相談のお問合せ先



地方独立行政法人
大阪産業技術研究所
Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology

<http://orist.jp/>

和泉センター 経営企画本部 顧客サービス部

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号

0725-51-2518

incubator@tri-osaka.jp